

令和8(2026)年度生物生産学部 地域課題解決型研究支援金 応募要領

1. 助成対象と条件

生物生産学部が広島県のみならず中四国地方の知の拠点として貢献していくことを目的として、生物生産学部の学生が指導教員・チューターと共に実施する地域の課題解決に貢献する研究に対して、1課題30万円程度の支援を行います。本研究支援金は、地方公共団体や包括連携を締結しているJA広島グループなどの協同組合等、地域団体と共同で実施する研究を優先的に支援します。

2. 助成の内容及び申請要件

- 1) 支援の対象人数により決定されますが、1課題30万円程度を予定しています。
(ただし、採択件数によって減額することもあります。)
- 2) 生物生産学部の学部生を代表とし、必ず生物生産学部担当教員を共同研究者に加えてください。
- 3) 申請する際は、共同研究者となった生物生産学部担当教員に事前に申請書の内容を確認してもらい、了承を得た上で申請してください。
- 4) 卒業論文テーマは、申請できません。
- 5) 助成金の執行範囲は、生物生産学部担当教員に限ります。

3. 助成期間

令和8(2026)年7月～令和9(2027)年3月

4. 応募方法及び提出書類

- 1) 「申請書」を提出願います。申請書は、所定の様式を使用し、A4用紙1枚以内で記載し、PDF形式で保存したファイルをメールに添付の上、提出してください。

なお、メール送付の際は、

- ① 件名は「2026 生物生産学部 地域課題解決型研究支援金 申請について」としてください。
- ② 共同研究者となっている生物生産学部教員をCCへ入れてください。

- 2) 応募期限：令和8(2026)年6月5日(金) 正午12:00

【提出先】生物学系総括支援室(総務・人事担当) 佐々木(内線 7912)

E-mail: sei-bucho-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

※本研究助成に関する質問等は、上記担当者までメールにてお問い合わせください。

5. 成果報告等について

- ・研究代表者に、研究成果について、プレゼンテーションをしていただきます。
(令和9(2027)年2月～3月を予定)
- ・また、学外での発表を積極的に行ってください。
- ・本課題成果の発表(学会・論文)にあたっては、本研究助成を受けた旨を謝辞等に必ずご記載ください。なお、特許等の関係で研究成果公開に支障がある場合は個別に対応いたします。